

平成23年度第1回成田市社会教育委員会議概要

1 開催日時

平成23年7月27日（水） 午後3時～午後5時

2 開催場所

成田市役所 6階 中会議室

3 出席者

（委員）

湯浅委員、亀崎委員、瀧島委員、橘内委員、藤山委員、大木委員、村島委員、鈴木委員、正岡委員

（事務局）

佐藤教育長、吉田生涯学習部長、藤崎生涯学習課長、桧垣生涯スポーツ課長、堀越生涯学習課主幹、大島生涯スポーツ課主幹、多田生涯学習課副主幹、出山生涯スポーツ課副主幹、吉岡生涯学習課主事

4 議事

- （1） 委員長・副委員長の選出について
- （2） 平成22年度事業実績について
- （3） 平成23年度事業計画について
- （4） その他

5 質疑等

- （1） 委員長・副委員長の選出について

・委員の互選により、委員長に亀崎委員、副委員長に橘内委員を選出。

- （2） 平成22年度事業実績について

事務局：平成22年度事業実績について説明。

委員：ナスパスタジアムについて、グラウンドは素晴らしいが、出来上がってから防球ネットを設置したりしているので建設の経緯について伺いたい。また、交通の便も悪いが、対応をどのように考えているか伺いたい。

事務局：合併時の「新市建設計画」に基づき建設している。交通の便が悪いのは確かだが、公共交通機関よりも自家用車で来ていただくことを想定している。また、防球ネットなど、内部施設の不具合については、オープンして1年未満ということもあるので、今後さらに問題点が報告されれば検討課題としてまいりたい。

委員：大栄B&G海洋センターの利用状況は、合併前と比べ変化しているのか。また、予約が殺到して利用が難しいということはないのか。

事務局：19年度は約34,000人、20年度は36000人、21年度は32000人、22年度は27000人となっている。ただし、アリーナについては毎年8000人当たりで推移している。また、利用者はほぼ横ばいで、旧大栄町時代から利用している人たちが継続して利用していると考えている。

委員：ナスパスタジアムで硬式球を使用すると、飛球面で心配があるがいかがなものか。

事務局：バックネットについては、15メートルまで拡張し、隣接する大栄保育園には仮の防球ネットを設置したので、今後の試合の状況等を見ていきたい。

委員：確か当初の建設計画では軟式の試合を想定していたと思うが、現実には硬式の試合も行われる。今後硬式の試合にどう対応していくのか。

事務局：明日、イースタンリーグの試合があるが、事前に関係者と協議し、現時点で考えられる対応は取っている。

委員：家庭教育学級は、全額市費で実施しているのか。

事務局：全額市費である旨回答。

委員：家庭教育学級の開催回数は、全校6～11回で延べ人数だが、実際の参加者数は少なく、教員・保護者ともに負担が大きい。学校の規模に応じて学習回数を設定することは可能か。また、子育て学習講座・思春期子育て講座と一緒に開催できないか。

事務局：学校の負担は大きいと認識している。今後は学校の意見も取り入れながら運営してまいりたい。

委員：震災により中台運動公園が被害を被ったと聞いているが、復旧の具合はどうか。また、ほかの体育施設の被害状況についても伺いたい。

事務局：中台のアリーナで排気口のダクトやスピーカーが落下したほか、プールの被害などがあった。その他の施設では、B&G海洋センターのアリーナ天井の部品の落下、豊住運動施設の水道管の破裂などがあった。これらの施設の修繕や工事については6月末に全て終了していることを報告。

委員：生涯大学の入り口が分かりにくい。施設のPRにもなるので、看板等を設置してもらいたい。

事務局：ご指摘の点については、今後、対応を考えていきたい。

(3) 平成23年度事業計画について

事務局：平成23年度事業計画について説明。

委員：市民運動会は、今年度で学校対抗を止めると聞いているが、今後はどのように考えているのか。

事務局：地区ごとに運動会を行い活況を呈しているところもあることなどから、今後の市民運動会のあり方について検討している。

委員：北総線の工事の影響で、大谷津球場が使いえなくなるのか。

事務局：当初の予定では今年度工事が始まる予定だったが、工事が遅れている関係で今年度は使用可能である。

委員：パークゴルフ場ができたので、今後の普及の見通しを伺いたい。

事務局：現在レクリエーション協会の中にパークゴルフ協会があり、豊住、久住、下総の3団体が加盟している。実際に行った方からもグラウンドゴルフに比べ芝生の上で行うので好評を得ているので、今後、普及していくものと考えている。

委員：社会教育委員会議は、市の諮問機関である。かつてに比べ人数や会議の回数も少なくなっている。我々が適切な意見を述べるためにも、施設見学などを取り入れていただきたい。また委員の人数を増し、分科会を設けることはできないか。

議長：施設の見学についてはぜひ実現していただきたいので、事務局に対応をお願いしたい。

事務局：会議の内容については、委員の皆様の意見を取り入れながら開催してまいりたいが、委員定数等については、今後の課題としたい。

委員：明治大学・成田社会人大学については15年続いているが、今後も継続していくのか。

事務局：明治大学・成田社会人大学は非常に人気のある講座である。また、参加者が一様に熱心に取り組んでおり、講師も緊張感をもって臨んでいると伺っているので、今後も継続する方向で考えている。

(4) その他

事務局：平成23年度印旛郡市社会教育振興大会、平成23年度千葉県社会教育振興大会等について説明。

議長：社会教育振興大会は、社会教育委員にとって良い勉強の機会なのでぜひ参加していただきたいので、事務局にもお願いしたい。

委員：ユネスコ関東ブロック大会開催についての説明。

委員：学校でのセシウムの検査について伺いたい。

教育長：空間線量の測定結果について説明。これらについては市のホームページで公表しているほか、保護者の皆さんには文書でお知らせした。また、プールの水についても検査し学校・体育施設のどちらも不検出だったことを報告。

6 傍聴

1人（うち記者0人）